

新潟市特別活動部

部長 風間 健二（五十嵐小）

1 研究主題

よりよい学級・学校生活を創り出す学級活動

2 研究主題設定の意図

学習指導要領では「よりよい人間関係を築く力」の育成について学級経営や他教科・道徳などとの関連を図りながら、全教育活動を通して培っていくべきことが強調されている。また、今年度、文科省から配布された『子ども熟議』の進めによって「子どもたちが学校生活の中で直面する身近な問題について、熟考しながら話し合い（対話）を重ね、よりよい生活づくりを目指した解決への行動を通して、社会に参画する態度や自治的な能力の育成を目指す」ことが示されている。

そこで、本年度は、学級や学校における諸問題の解決にむけた活動の進め方のモデルや、活動の段階ごとにどのようなことに気をつけて進めたらよいかの視点から、以下の2点について研究を進める。

・「よりよい学級・学校生活を創り出す学級活動」について、計画委員会による議題の選定、話し合い活動、集会活動、活動の振り返りなど、各活動における有効な手立てを探り、よりよい活動の進め方を検証する。

・低、中、高学年の発達段階に応じた社会に参画する態度や自治的な能力をどこまで求めるのかを明確にし、それを身に付けさせるために有効な活動の内容や話し合いの議題のあり方を探る。

3 事業の実際

○7月 学級活動「話し合い活動」についてのモデル授業研修

中野山小学校会場：授業及び講師：中野山小学校 教諭 江部 有美子

青山小学校会場：授業及び講師：青山小学校 教諭 三條 貴之

○8月 持ち寄りレポート研修及び

レクリエーション研修：講師：湊小学校 教諭 佐藤 智則

※ 教育課程説明会「特別活動」の提案、資料説明

○9月 指導案検討会及び児童による情報交換会の打ち合わせ

※ 第34回「児童による情報交換会」の開催

・5つの分科会に分かれ、各校の活動紹介やよりよい取組について話し合う。

○11月 研究授業1

・授業研究A・・・6年「東青山フェスティバルで、めざせONE」

野澤 諭史 教諭（東青山小） 指導者 小林 広紀校長

・授業研究B・・・6年「キッズカーニバルを盛り上げよう！」

飯原 富美子教諭（大形小） 指導者 七宮 晃校長

※ 新潟市立関屋小学校文部科学省指定研究会公開授業

文科省教科調査官 杉田 洋氏の講演、協議会・司会・指導の協力

○12月 研究授業2

・授業研究C・・・5年「クラスイベントでチーム力をアップさせよう！」

八子 正彦 教諭（和納小） 指導者 本間 正人校長

○1月 研究授業の分析と次年度に向けた取組

4 成果と課題

授業研究を中心に、学級の諸問題に向けた話し合い活動を取り上げ、学級活動のもつ重要性和必然性について確認し合った。モデル授業や授業公開を多く取り入れたことで、専門性が深まっている。